

### 教えられた細かい お辞儀の仕方

西野 朝愛  
(北区八下北)

#### 尋常小学校から国民学校へ

昭和16年、国民学校令が公布され、尋常小学校から国民学校にかわり、初等科6年と、高等科2年の課程となった。高松さんは昭和7年2月、真殿さんは昭和8年5月生まれで高松さんと1歳ちがいがだが、高松さんは2月の生まれなので、学年では2年ちがう。この2年の差は大きく、高松さんは学徒動員を経験されている。

#### 武運長久

小学4年生のころ、先生に引率されて、大仙にある仁徳陵へ拜みに行ったことがある。それは、武運長久を願う...という意味があった。そのとき、家庭に不幸事があった生徒は、御陵には入れず、道路で待たされたことを覚えている(どうして?)。けがれる...という意味を持っていたのだろう。

#### 兵隊さん、ありがとう

肩をならべて兄さんと、今日も学校へ行けるのは、兵隊さんのお陰です。という歌が流行すると、「ご飯が食べられるのも、兵隊さんのお陰です」「○○ができるのも、兵隊さんのお陰です」と、子どもたちの間では、何でもかんでも「兵隊さんのお陰です」とつけて唄っていたそつだ。(2人が笑いながら唄ってくれた)

## 寄稿 私の戦争体験 (50)

西野さんが、戦争体験者の高松篤子さんと真殿菊恵さんから聞き取り、まとめたものです。

#### 玉座に向かって礼!!

熊野小学校のことは、ほとんどが会費発行の「むかしの堺」にも列記してあるが、明治天皇が行幸した学校である。その玉座(天皇の座席)が入った建物(置2〜3枚ぐらい)が、正門を入ったところに建てられていた。先生も生徒も深々と頭を下げて、礼をしてから教室へ入るのだが、今の子どもたちのようなお辞儀ではなく、お尻に指先まで伸ばした手をやって、頭の高さや頭を下げている時間など、細かいところまでお辞儀の仕方を教えられた。

これは熊野小学校だけでなく、真殿さんの学校でも同じで、奉安殿(6畳ぐらい)に向かつて、礼をしてから教室に入らなければならなかった。大事な式典などがあると、校長が奉安殿から天皇の写真を出してきて、恭しく頭を下げて、生徒のみんなも、それに見習って深々と頭を下げていたと話されている。

余談だが、高松さんは結婚して、息子も大きくなったころ、同窓会があった時のことを話してくれた。学校は焼失しても、玉座が入った建物だけは焼け残っており、今の小学校のところに建てていたそつである。戦時中なら絶対できなかったことだが、そつと中を覗いたそつだ。中に玉座はなく、ぐちゃぐちゃになっていた。この時、戦時中、恭しく礼をしていた(させられていた)ことが思い出され、その落差に驚いて、口では言い表せない複雑な気持ちで帰ったそつだ。

## お楽しみクイズ クロスワードパズル

●応募方法/郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入のうえ、〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-12 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX(072-244-7860)下のQRコードで取得できるメール(tomo-kenkou@mimihara.or.jp)で。  
●しめきり/2022年6月8日(水)消印有効  
●当選発表/厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード500円分)を。賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。  
●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。



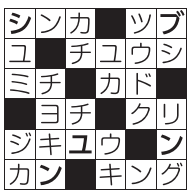
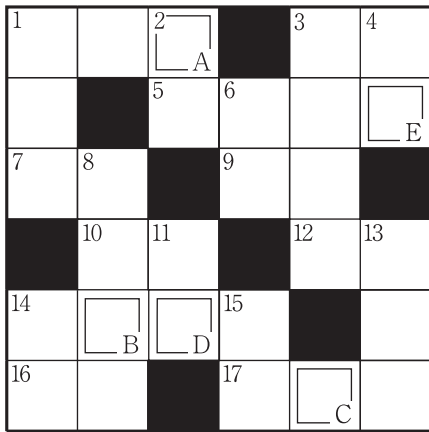
#### タテのキー

- ①日本は北東の東端の島国
- ②瓢箪から
- ③おうまのおやこは
- ④10—11cm
- ⑤人生に—あれ
- ⑥姿、型
- ⑦敵の思う—
- ⑧冷暖房—
- ⑨何かの—に使ってね
- ⑩土用の—の日

#### ヨコのキー

- ①力士の腹が出た体型
- ②体調には—がある
- ③—かついだ金太郎
- ④あした
- ⑤夏目漱石—の小説
- ⑥えとの第五
- ⑦奈良公園に多くいる
- ⑧—の金メダルを獲得
- ⑨甘い—を吸う
- ⑩—の術=忍術

カギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何?



●3月号の答「シュンブン(春分)」  
●応募数/145通  
●正解者数/145人

#### 短歌

床下に 雛をかくして 戦時下の  
東京去りし わが7才の春

上田 雅子

#### 俳句

チューリップ 我関せずと 咲きにけり  
青き踏む 卒寿に腰の 万歩計  
菜の花の 香り押し寄せ 丘真中

糀谷 終一  
国沢恵美子  
高野 純

#### 川柳

食言は 維新の旗か 桜咲く  
地場産業 有るよ夢洲 夢賭けずとも  
戦争は 未来の頭脳 無駄にする

林 研  
堀西 和子  
堺谷九条男

水句を詠む時の情景や思いもお寄せください。  
\*俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2022年6月8日(水)です。  
\*特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

## 私のおすすすめ!簡単レシピ

### 野菜の即席漬け (調理時間10分)

#### 材料

- 野菜の残り(大根・蕪・蕪の葉・人参・キャベツ・白菜)
- さゆりり・ブロッコリー
- の茎・蓮根など) : 適量
- 砂糖 : 小さじ1
- 酢 : 小さじ1
- 塩 : 小さじ2/3



#### 作り方

- ①野菜は洗って水を切り、薄切りにする。
- ②ポリ袋に材料を全部入れて口を縛り、手で揉む。2時間後くらいから食べられる。

#### アレンジ

- ・酢の代わりに、柚子を皮ごと薄く切り、混ぜる。(種は食べる時出す)
- ・塩の代わりに、塩昆布。
- ・\*おすすめポイント
- ・萎びる野菜の「活用」。
- ・市販物に比して塩分を少なくできる。
- ・夜作ると、朝の一品になる。

〈丹所紀代子さん(京都市)のレシピ〉

簡単に美味しいレシピをご紹介します。  
材料と作り方(3行程程度、写真(あれば)とおすすすめポイントを書いて送ってください。  
採用者には、図書カード(5000円)をお贈りします。

## 編集後記

今月号は、2021年度の振り返りと2022年度の方針。続く活動自粛の中でも、感染対策と工夫で、楽しい取り組みができていたことを再確認しました。しばらくこの状況は続きそうですが、友の会らしい楽しい取り組みや役立つ記事を紹介できたらと思います。「簡単レシピ」募集中です。自慢のレシピをお寄せください。(明)

「とも」「同仁会報」は、ホームページでご覧いただけます。下のQRコードを読み取ってください。



◀社会医療法人同仁会「同仁会報みみはら」  
http://www.mimihara.or.jp/mimihara.html



◀健康友の会みみはら一機関紙「とも」  
http://www.mimihara.or.jp/tomo.html